



©大田区

おおたの教育

発行 / 大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL5744-1111(代表) HP <https://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

今号の主な内容

- 1面 教育長のあいさつ・「おおたのICT教育」について
- 2面 大田区学習効果測定結果・個別最適化された子どもたちの新たな学び
- 3面 話してみよう あなたの悩み・新型コロナウイルス 家庭内感染を防ごう
- 4面 総合教育会議・地球にやさしいまちづくりポスター入選者発表



コロナ禍をこえて、新たな教育を創り出す



大田区教育委員会 教育長 小黒 仁史

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な教育環境の制約がある中、保護者の方々のご理解とご協力、地域の方々のご支援を賜りながら、学校の教職員の努力などにより、子どもたちの健やかな成長を図る教育活動を試行錯誤しながらも推し進めることができました。子どもたちの成長を願い、教育に関わっていただいているすべての方々のご尽力に心から感謝申し上げます。

新たな年においても、新型コロナウイルス感染の終息は見通せません。感染防止を図りながら、新たな教育活動の在り方を探り、創り出していくことが求められています。

教育委員会は、「おおた教育ビジョン」に掲げる「豊かな人間性をはぐくみ、未来を創る力を育てる」教育施策をしなやかに、そして、着実に進めることで、コロナ禍をこえた新たな教育を創り出していきたいと思います。具体的には、児童・生徒1人1台のタブレット端末の配備、不登校特別校分教室の開設、全中学校の特別支援教室（サポートルーム）の開設、コミュニティ・スクールやものづくり教育の実践研究などに取り組みます。これらの取組を通じ、一人ひとりの児童・生徒に個別最適化された学習の実践や、ニーズに応じた教育の充実、地域の特色を生かした教育の創造などを、コロナ禍においても教育改善の歩みをとどめることなく推進してまいります。

春、桜が見事に咲き誇るには、冬の寒さが必要だそうです。コロナ禍において教育環境が制限される厳しい時節が続きますが、「おおた教育ビジョン」に掲げる取組が芽吹き、教育施策が花開くよう全力で取り組んでまいります。ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

新たな学びを拓く「おおたのICT教育」について



「おおた教育ビジョン」のプラン1「未来社会を創造的に生きる子どもの育成【未来】」では、「情報活用能力」として、「多様な情報を生かし、高度情報化社会を生きる子どもを育てること」を目指しています。

令和元年12月に示された文部科学省の「GIGAスクール構想」では、「1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する」とされています。

大田区教育委員会は、これらを踏まえ、ICTの活用によって、どのような状況にあっても学びを止めない質の高い教育環境を実現するため、当初の予定を前倒しして令和3年度の早い時期での区立小・中学校における児童・生徒の1人1台の端末整備を目指しています。

現在、ICT活用推進モデル校として羽田中学校・南六郷中学校を指定し、試験的に生徒全員にタブレット端末を貸与して、実証的な研究を行っています。

モデル校では、端末を持ち帰らせ、学校の教員が作成した動画を自宅で視聴し、ネット上で課題を提出するといったオンデマンド型の授業を実施するなど、全校での活用に向けた取組を行っています。今後も、このモデル校での研究成果を生かし、着実に準備を進めていきます。

【問合せ先】 指導課指導主事 TEL：5744-1435 FAX：5744-1665

～「1人1台端末環境」の整備によって～

■通常時の活用■

- (1) 各教科における活用 …主体的・対話的で深い学びの実現
- (2) 家庭における活用 …家庭学習の充実、基礎的・基本的事項の習熟

■再び臨時休業となった場合には…■

- (1) オンライン授業 …YouTube等での配信によるオンデマンド型授業、Web会議システム等による同時双方向型授業の実施
- (2) オンラインホームルーム …Web会議システム等による健康状態の確認、学校と児童・生徒、保護者とのつながりの確保、安心感の醸成



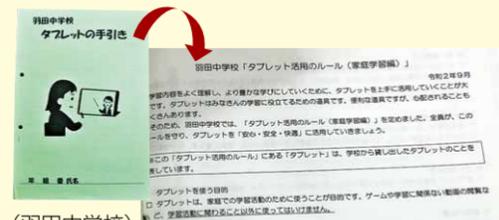
～タブレットを正しく使うために～

1人1台のタブレット端末を配備するに当たって、大田区「タブレット活用ルール」(仮)を作成します。このルールをもとに、各校の実態に合わせて学校ごとのルールを決め、安全・安心に、そして「文房具のように」活用できるようになってほしいと考えています。

<ルールの例>

- 1 学校で貸し出すタブレット端末は学習活動のために使いましょう。
- 2 タブレット端末は返す必要があるものです。大切に使いましょう。
- 3 相手を傷付けたり、いやな思いをさせたりすることは絶対に書き込みません。
- 4 次の日の学習で使えるように、忘れずに充電しましょう。 他

◆タブレット端末でできることを学ぶことも大切な学習です。学校で出された課題や宿題以外にも、タブレット端末を使って日記を書いたり、ドリルアプリで苦手な問題に繰り返し挑戦したりと、工夫しながら活用しましょう。タブレット端末を思い通りに使いこなせるようになることを期待しています。



(羽田中学校) タブレットの手引き



教員向けタブレット研修の様子

令和2年度大田区学習効果測定結果

大田区では、児童・生徒一人ひとりの基礎的・基本的な学習内容を把握するため、区立学校の通常の学級に通う小学校4年生から中学校3年生を対象に、大田区学習効果測定を平成20年度から毎年実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症に関わる学校の臨時休業のため、実施時期を4月から7月に変更して実施しました。



今年度は、小学校第4学年から中学校第1学年の国語・社会・算数(数学)・理科、中学校第2・3学年の国語・社会・数学・理科・英語の全26項目中、21項目で目標値を上回りました。達成率については、教科や学年によるばらつきはあるものの、平均すると小学校では70%程度の児童が、中学校では65%程度の生徒が目標値を上回っています。

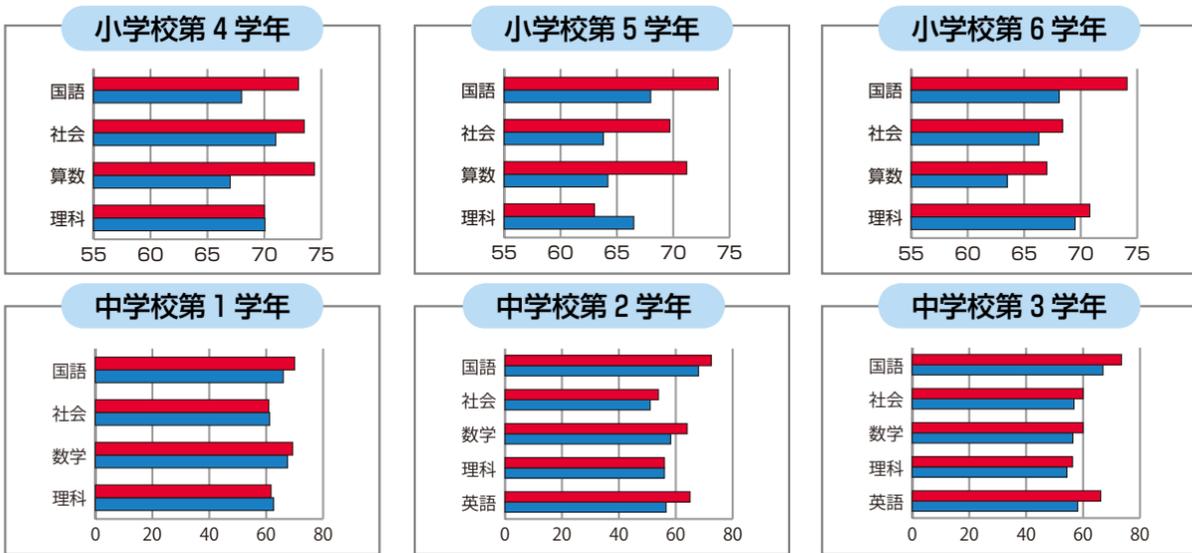
おおた教育ビジョンのプラン2「学力の向上【知】」における成果指標は、この学習効果測定の「中学校第3学年数学の達成率」となっています。目標とする達成率を65.7%(令和5年度まで)と設定しているのに対し、今年度の数値は67.0%と、昨年に引き続き目標を達成しました。

一方で、小学校では第4・5学年の理科、中学校では第1学年の社会と理科、第2学年の理科で、目標値に達しませんでした。プラン1「未来社会を創造的に生きる子どもの育成【未来】」における成果指標「中学校第1学年理科の達成率」の目標達成率を68.0%(令和5年度まで)と設定しているのに対し、今年度の数値は61.2%に留まっています。今後も、児童・生徒に直接かかわる支援、研究や教員の授業力向上、大学や企業との連携等により、理科教育を推進していきます。

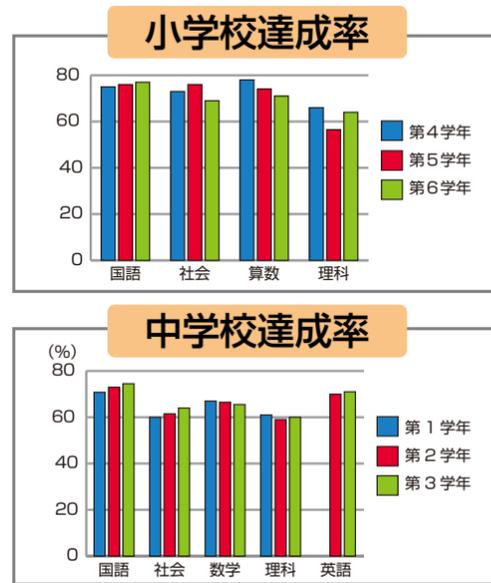
〈学年別、教科別の目標値(期待正答率) ※と本区の平均正答率の比較〉

※ 目標値(期待正答率)とは、学習指導要領に示された内容を標準的な時間をかけて学んだ場合、正答できることを期待する児童・生徒の割合を示したもの

■ 大田区平均正答率
■ 目標値



〈学年別、教科別の達成率(目標値を上回った児童・生徒の割合)〉



個別最適化された子どもたちの新たな学び

〈子どもたちはどのように学ぶの?〉

新しい「学習指導要領」では、「何を学ぶか」だけではなく、「どのように学ぶか」も重視しています。子どもたちの頭の中を「アクティブ」に働かせて学ぶ「主体的・対話的で深い学び」の視点から、次のような授業改善をします。

- ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業
- ・見通しをもって、粘り強く取り組む授業
- ・周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業
- ・一つ一つの知識がつながり、「分かった」「おもしろい」と思える授業

〈個別最適化された学びとは?〉

GIGAスクール構想により、1人1台のタブレット端末の環境が実現することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを「誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学び」を実現します。具体的には、タブレット端末を活用し、次のような効果的な学習を行うことができます。

- ・遠隔・オンラインによる学習
- ・デジタル教科書・デジタル教材を活用した学習
- ・個々の学習履歴を記録し、一人ひとりの学習状況に応じたドリル学習
- ・協働学習支援ツールを活用した学習



これからの新たな学びに向けて



貝塚中学校 道徳

様々な視点から考え、議論を深めていく道徳授業



洗足池小学校 外国語、外国語活動

タブレットを活用した留学生との交流



貝塚中学校 理科

電子黒板に写し出された各班の実験結果を基に考察を話し合う様子

話してみよう あなたの悩み

一人で悩まずに教育相談をご利用ください。

あなたの「いやだな」「困ったな」

「助けて」の声に耳を傾けます。

学校臨時休業中の外出自粛、学校再開後もいつまで続くかわからないウイルス感染への不安や感染予防行動、新しい学習方式などに適応するため、子どもたちは多かれ少なかれストレスを感じています。

いじめ、友人関係、不登校や学習・進路に悩む子どもたちと、それを支える保護者の皆さんの心に寄り添ってお話を伺います。

一人で悩まずに、ぜひ、ご相談ください。

★教育センター 教育相談担当

電話番号 5748-1201

平日：午前9時～午後7時 土日：午前9時～午後5時
(年末年始・祝日を除く。)

★子ども電話相談

電話番号 5748-1203

★こころの輪メール

kokoronowa@city.ota.tokyo.jp

右の二次元バーコードから「こころの輪メール」につながります。



12月に小学1年生と小学校への転入生に、反射板素材の「はねびょんキーホルダー」を配付しました。

裏面に、子ども電話相談の電話番号と「こころの輪メール」の二次元バーコードがプリントされています。



～スクールカウンセラーのアンケートから～

昨年3～5月の新型コロナウイルス感染症対策による学校臨時休業。卒業式も入学式も例年と同じようにはできませんでした。学校再開後は、子どもたちにも保護者にも感染症対策のための行動が求められ、学校生活も大きく変わりました。

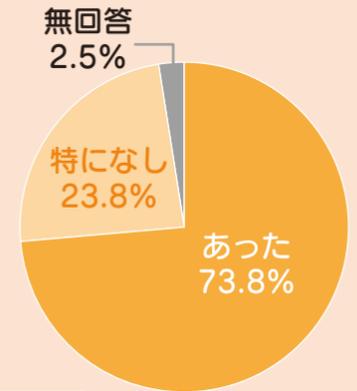
子どもたちは今、何を考えているのでしょうか。区立の各小・中学校で子どもたちや保護者の声を受け止めているスクールカウンセラーにアンケートを実施しました。

期間：令和2年7月～8月

対象：大田区立小・中学校スクールカウンセラー

回答：122件

●学校再開後、児童・生徒に休業前の様子と違う発言や態度など気になった点がありましたか？



●子どもたちの様子はどうか？

- ・感染の怖さや外出自粛等によるイライラした感情、疲労感や登校しぶりが出ている(小学1、2年生)
- ・自粛中に友だちとの関係が変化し、不適切な言葉、態度で関わられることに悩んでいる(小学5年生)
- ・長期休業後、宿題や準備がきちんとできなくなり、子どもが不安定な状況にある(保護者)

【問合せ】 教育センター TEL：5748-0801 FAX：5748-1390

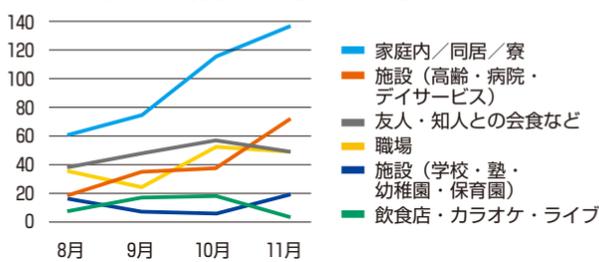
新型コロナウイルス感染症 家庭内感染を防ごう



大田区内では、依然として新規陽性者数が発生しています。こうした状況下で、家庭内感染を予防する心がけについて、大田区教育委員(名和医院院長・医学博士)の弘瀬知江子委員にお話を聞きました。

●陽性者の状況から見える傾向と課題

感染経路別感染者数推移(8月～11月)



・「家庭内感染」の伸びが顕著です。

●家庭内感染リスクを減らすためには、基本的な取組が必要です。

- ・こまめな手洗い(家に帰ったらすぐに)
- ・定期的な換気
- ・食事は大皿料理を避け、小皿に取り分ける
- ・共用部分(ドアノブ等)の消毒
- ・体調がすぐれないときは、無理をせず安静に・休息をとる

●感染リスクを高める5つの場面

- ①飲食を伴う懇親会など
- ②大人数や長時間におよぶ飲食
- ③マスク無しでの会話
- ④狭い空間での共同生活
- ⑤居場所の切り替わり

これらの5つの場面を意識しながら、日常生活や楽しいイベントの場でも、感染拡大防止の対策を忘れずに、感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫が心げましょう。

●症状がある方の受診・相談の流れが変わりました

インフルエンザ流行期に向けて、発熱などの症状がある方の受診・相談の流れが変わりました。症状がある場合は、かかりつけ医に電話でご相談ください。かかりつけ医がない場合は下記の相談センターにご相談ください。

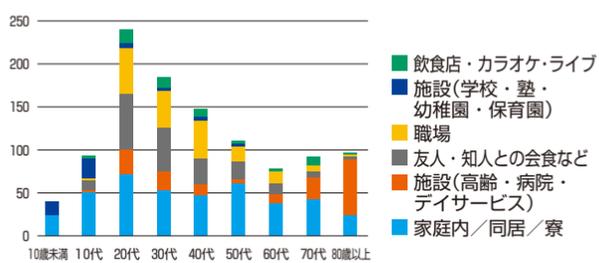
東京都発熱相談センター(24時間対応)

TEL：5320-4592

大田区相談センター(平日午前9時～午後5時)

TEL：5744-1360 FAX：5744-1524

年代別 感染経路 グラフ(8月～11月)



・全世代で家庭内での感染が顕著です。

・20代～50代は、「職場」や「友人・知人との会食など」での感染が多くなっています。

これらの点を踏まえると、家庭内や友人、知人との会食など「プライベート空間」で気が緩みがちになる場面での対策が重要だと考えられます。会食などを通じてウイルスが外から家庭内に持ち込まれ、家庭内感染を引き起こしている可能性があります。

大田区教育委員会は、大田区のすべての子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、感染症対策について、引き続き全力でサポートします。児童・生徒、保護者や地域の方々、一人ひとりの感染予防の心がけも強く求められています。引き続きご理解とご協力をお願いします。

大田区教育長、弘瀬教育委員(医学博士)からのメッセージ(2020/12/09) <https://youtu.be/eyaOCDsvaok>

～区長と教育委員との意見交換～

『総合教育会議を開催』



10月19日、令和2年度第1回の大田区総合教育会議が開催されました。総合教育会議は、区長と教育委員会とが、教育に関する課題等について協議や調整を行うことで連携を強化し、教育行政の推進を図ることを目的としています。

今回の総合教育会議では、学校現場での新型コロナウイルス感染症の拡大防止と学びの保障に向け、「学校における新しい生活様式と子どもたちの教育環境を充実する取組」について、区長と教育委員とで幅広く意見交換が行われました。

感染症対策の指針として教育委員会が作成した「大田区立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を踏まえ、学校では、3密を避けながら子どもたちの学力や社会性を育むための取組が進められていることが報告されました。

また、児童・生徒1人1台のタブレット端末の早期導入等、コロナ禍の時代に対応した新たな学びの構築を目指して策定された「大田区教育ICT化推進計画」には、実現に向けて多様な視点から教育委員の提言が行われました。

会議で交わされた意見等は、区長と教育委員会がそれぞれで行う関連事務で引き続き調整を図り、大田の子どもたちが元気で生き生きと成長できるよう、今後も取り組んでいくこととしました。

問合先 教育総務課庶務係 TEL：5744-1422 FAX：5744-1535

地球にやさしいまちづくり

ポスター 入選者発表

環境学習の一環として、環境問題に対する理解と関心を深めてもらうことを目的に区内の小・中学生からポスターを募集しました。

審査の結果、ポスター作品(応募数：323作品)の入選者が決定したのでお知らせします。入選作品は大田区ホームページに掲載しています。



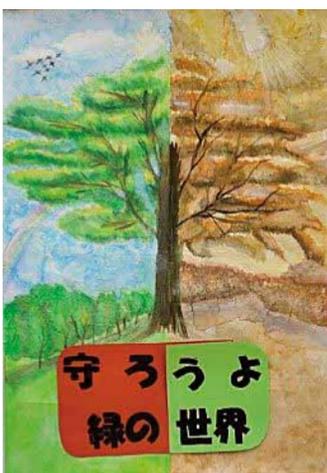
最優秀賞



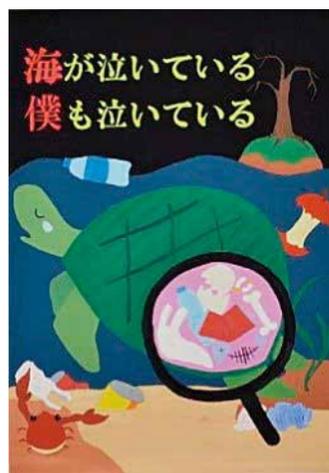
高畑小学校3年 佐々木 健之進



小池小学校6年 山村 夏恋



馬込東中学校2年 小柴 千花



優秀賞



- | | |
|-----------|--------|
| 開桜小学校2年 | 田中 悠真 |
| 小池小学校2年 | 朝日 芽以子 |
| 大森第三小学校6年 | 福崎 誠人 |
| 久原小学校6年 | 世良 りん |
| 都南小学校6年 | 宮原 由羽 |
| 雪谷中学校2年 | 金田 亮太郎 |
| 大森第六中学校1年 | 谷中 美聖 |



入選



- | | | | |
|-----------|--------|-----------|-------|
| 調布大塚小学校3年 | 樋口 眞子 | 雪谷中学校2年 | 井上 春奈 |
| 調布大塚小学校3年 | 眞淵 莉沙 | 雪谷中学校2年 | 齊藤 希星 |
| 調布大塚小学校2年 | 深山 貴令 | 雪谷中学校2年 | 菅谷 拓美 |
| 久原小学校2年 | 渋谷 仁乃 | 雪谷中学校2年 | 徳田 香帆 |
| 馬込小学校2年 | 佐藤 真紀 | 大森第一中学校3年 | 上島 奈々 |
| 山王小学校5年 | 細貝 紗環 | 安方中学校2年 | 毛利 秀人 |
| 洗足池小学校5年 | 福田 優芽 | 田園調布中学校2年 | 伊藤 瑠海 |
| 馬込小学校4年 | 山本 悠太郎 | 貝塚中学校1年 | 千葉 礼愛 |
| 池雪小学校5年 | 大西 朋花 | 馬込東中学校2年 | 佐藤 芭那 |
| 小池小学校4年 | 須賀 結香 | 東調布中学校3年 | 玉腰 陽香 |



▲入選作品はこちら

問合先 環境計画課計画推進・温暖化対策担当 TEL：5744-1362 FAX：5744-1532

小・中学校連合行事(展示会)の日程変更について

「おおたの教育 第145号」にてお知らせした小・中学校連合行事(展示会)のうち、小学校家庭科作品展について、日程の変更がありましたのでお知らせします。

・変更前 令和3年2月16日(火)～2月22日(月)



・変更後 令和3年2月26日(金)～3月4日(木)

児童・生徒が思いを込めて表現した作品を、ぜひご鑑賞ください。

問合先 指導課指導主事 TEL：5744-1435 FAX：5744-1665

教育委員会教育長等の就任について

令和2年12月22日付けで、小黑仁史教育長と弘瀬知江子委員が再任いたしました。



小黑仁史教育長 弘瀬知江子委員

問合先 教育総務課庶務係 TEL：5744-1422 FAX：5744-1535

教育委員会定例会の主な会議

- 令和2年第9回定例会(10月19日(月)開催)
 - ・大田区立図書館設置条例の一部を改正する条例原案の提出について
 - ・大田区教育ICT化推進計画の策定について
 - ・令和元年度おおた教育ビジョンの事業実績と評価について
- 令和2年第10回定例会(11月30日(月)開催)
- 令和2年第11回定例会(12月23日(水)開催)
 - ・大田区いじめ防止対策推進条例原案の提出について ほか5件

教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 ①1月18日(月) ②2月15日(月) ③3月29日(月)
- 時間 午後2時から
- 場所 蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階 教育委員会室
- ※予定が変更になる場合があります。
- 傍聴を希望される方は、あらかじめ下記問合先へご確認ください。
- ※手話通訳・要約筆記が必要な方は開催日1週間前までに、その他特別な配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

問合先 教育総務課庶務係 TEL：5744-1422 FAX：5744-1535